



園便り No.17

★台風一過…ひまわりが満開です

台風一過、皆様のご家庭は風雨の影響はなかったでしょうか。内陸部なのに、風が強くてスコールのような雨にちょっと心配しつつ…夏の終わりの“恵みの雨”に園庭前の花壇も桜並木もしっかりと潤い、感謝でした。今年度になって園芸全般を管理して下さっている伊東正男先生が、花壇やプランターの手入れと共に、2メートル以上に伸びたヒマワリをフェンスや支柱に結んだり丁寧な養生して下さいました。花壇いっぱいの夏の花と共に、園庭全体を囲むヒマワリも今が満開でなかなか見事です。明後日の夕涼み会では、ぜひご家族で写真撮影を…。

さて、前号でお知らせした「日テレ取材」の件は、園長が担当の方との日程調整中です。番組企画内容としては、「子どもたちにはサプライズで…」という構成になっているとのことですので、園スタッフと日本舞踊の師匠にのみの詳細情報公開とします。実際に取材が入り、番組放映が正式に決まりましたら、8/23のミニ通信などで詳細をお知らせします。

年少組の稲垣あやめちゃんとママが8/3「さんさ祭り」に出演しました。また、7/24「北上川ゴムボート川下り」には本園の福島あずさ先生とあやめちゃんママがゼッケン 221 番で出場しました。後続のゼッケン 588 号は年中組の山口ましろちゃんパパです。みんなで観戦しました。躍動的なこの夏の思い出をスナップ写真でご紹介しますね。(主任：佐藤はるえ)

♥8/20(土)の安息日の集会案内(東京衛生病院看護課青年スタッフ)

★お迎えバスがあります。バス携帯 090-9631-9397 にご連絡ください。

安息日学校…9時半から礼拝堂で大人といっしょにたくさんの讃美歌を歌っています。

明日は盛岡訪問団のお兄さんお姉さんがリードしてくれます。
子ども向け安息日学校プログラムもお姉さん2名が担当します。

大人の聖書の学びプログラム、土曜の集い…お兄さん3名が担当します。

一般向け礼拝…明日は盛岡訪問団の病院スタッフの音楽礼拝プログラムです。青年たちの“歌声”と“メッセージ”で礼拝が進行します。今回は子どもたちも合同参加します。

礼拝後は、教会で主食(ご飯・麺類)が準備され、菜食パトラック(教会員の方々やご参加の方々が自由に菜食おかずやデザート等を持ち寄り、ピュッフェ形式)の楽しい会食交流の時です。会食は十分に準備されていますので、何も準備なさらずに、会食から午後の参加交流も歓迎いたします。

午後の子どもプログラム…明日はSDA 秋田教会の子ども担当の相馬吉成・佳永さんご夫妻も秋田の青年たちと共に盛岡教会にいらっしやいます。東京から来た青年5名との共催で会食後に「子ども向け特別プログラム」が計画されています。

内容:みんなで讃美・聖書のお話し・フローズンドリンク作り…etc. 大人も子どもたちも、楽しんで“涼しく”なる盛りだくさんのプログラム。お友だちもお誘いくださいね。



東京衛生病院看護課、盛岡訪問団のプロフィール

かわもとだいじんきょう
川元大臣 教（看護助手：手術室）盛岡訪問の隊長。ベース担当、三育学院短大英語コミュニケーション学科卒。三育学院カレッジ神学科で学んだ後に東京三育小学校職員を経て東京衛生病院へ。現在は滅菌技士補として勤務。沖縄三育小学校から中・高・短大まで佐藤家の長男尚一と同級生。

そねだのぞむ
曾根田 臨（看護師：手術室）ピアニスト担当。三育学院短大看護学科卒。看護師として働いた後に玉川大学教育学科に進学し小学校教員免許を取得して卒業。現在は手術室の中堅看護師として技術を磨きつつ後輩の育成にも努力している。父曾根田幸男牧師も元小学校教員。

もりあまね
森天音（看護師：内科病棟）テナー担当。三育中高卒。静岡県出身。この春に三育学院大学看護学科を卒業した新人看護師。音楽に英語にと多彩な才能の持ち主で高校時代から光っていました。

やましたゆう
山下悠（看護師：外科病棟）アルト担当。三育中高卒。この春に三育学院大学看護学科を卒業した新人看護師。高校時代から教会の子どもクラスを担当し小さい子からも高学年からも慕われています。

いさすみか
伊佐純香（看護師：分娩室）ソプラノ担当。沖縄三育小学校で2年生と5年生を佐藤秀一が担任。ママも看護師。パパは元看護師でダイビングショップ「マリンパレット」を経営【<http://www.marinepalette.com/>】。

